

曲輪

宮崎県立西都原考古博物館 令和5年度特別展

置県140年記念Ⅱ

堀

大地を刻む

（変化する日向の城）

堀切

2023 7.8 SAT 土 ▶ 9.3 SUN 日
(令和5年)

関連講演会 要申込み

「九州戦国史と宮崎県の城郭」

【日時】令和5年7月22日(土) 午後1時30分から午後3時まで 【会場】西都原考古博物館 1階ホール

【講師】岡寺良氏(立命館大学文学部准教授)

観覧無料

宮崎県立西都原考古博物館
Saitobaru Archaeological Museum of Miyazaki Prefecture

〒881-0005 宮崎県西都市大字三宅字西都原西5670番
TEL.0983-41-0041 FAX.0983-41-0051
<https://saito-muse.pref.miyazaki.jp>

開館時間：9時30分～17時30分(展示室入室は17時00分まで)
休館日：月曜日(国民の祝日と重なる時は翌日)※8月12、13は開館
国民の祝日の翌日(休日に当たるときを除く)

大地を刻む

～変化する日向の城～

中世から近世初頭の日向国(現在の宮崎県内)には、県北から県南にかけて約500を超える山城跡や居館が確認されています。こうした、南北朝から江戸時代初めの山城は、自然の地形を巧みに利用し、作り変えることで防御機能を高めており、当時の政治、社会の状況を映しだしているといえます。

この展示会では発掘調査で確認された遺構や出土遺物を通じて、大地に刻まれた城の空間利用のあり方や果たした役割について読み解きます。

I 「日向国」動乱始まる

～中世の館と城の始まり～

- ・上大五郎遺跡出土土師器
(都城市教育委員会蔵)
- ・今江城復元ジオラマ
(宮崎県総合博物館蔵) ほか



山城跡模式図

II 日向国の覇者を争う群雄たちの城

～中世城郭の展開～

- ・日知屋城跡出土陶磁器
(日向市教育委員会蔵)
- ・都城跡出土陶磁器
(都城市教育委員会蔵) ほか

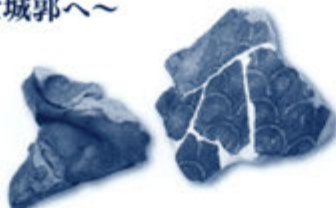


穆佐城跡出土陶磁器(宮崎市教育委員会蔵)

III 天下泰平の世と城

～中世城郭から近世城郭へ～

- ・佐土原城跡出土鯉瓦
(宮崎市教育委員会蔵)
- ・都城跡出土桐文瓦
(都城市教育委員会蔵) ほか



佐土原城出土鯉瓦(宮崎市教育委員会蔵)

IV 中世武士の

威厳と嗜み

- ・塩見城跡出土茶白
(宮崎県埋蔵文化財センター蔵)
- ・宮ノ東遺跡出土天目茶碗
(宮崎県埋蔵文化財センター蔵) ほか



茶の湯関連遺物
(宮崎県埋蔵文化財センター蔵)

関連講座

「中世日向の『館』」

日時 2023年8月19日(土) 13:30～15:00
講師 吉本正典氏(宮崎県埋蔵文化財センター所長)
会場 西都原考古博物館1階ホール

令和5年度展示会情報

国際交流展

農耕への道

～九州・台湾における植物栽培の始まり～

2023(令和5年)

10月7日(土) ▶ 12月10日(日)

開館20周年イベント

ポスターで振り返る考古博の歩み

2024(令和6年)

1月20日(土) ▶ 3月31日(日)



擦切有孔石両丁と打製土掘具
(射穴遺跡・黒土遺跡/都城市)



開館当時の考古博

博物館への アクセス



・車 / 宮崎市より国道219号線経由約40分 東九州自動車道西都ICから約10分